

3年生 PTC 6/21 親子でけんこうタイム&科学実験



前半は「親子でけんこうタイム」と題してメディアと健康について考えました。家庭のルールなどを話題に話しました。

後半は、上越科学館の館長さんによるサイエンスショー。楽しい科学実験やスライム作りを楽しみました。



4つの学年で親子活動を楽しみました！

久しぶりに会場や内容の制限を緩和して親子活動（PTC）を行いました。学年委員さんを中心に、様々な活動を行ったり、親子で健康のことを考えたり、有意義な時間を過ごしました。



1年生 PTC 5/26 給食試食会・親子でヨガ！

PTC 活動のトップを切って、5月26日に1年生の親子活動が行われました。この日は、5年生が自然教室で妙高に出かけたため、給食用具の空きがあることから、親子で試食会を実施しました。併せて栄養教諭から、「おやつの摂り方」を学び、健康について考える機会としました。

後半は、親子で体を動かしながらコミュニケーションを図るヨガ教室を行いました。講師に“よっち”さんを迎え、ふれ合いながら楽しい時間を過ごしていました。皆さん、なかなかのポーズですね！





【健康について考える親子活動をプラス！】

今年の親子活動では、健康にかかわることについて親子で考える機会を設けています。

○1年生…おやつの摂り方について ○2年生…メディアと睡眠について

○3年生…メディアとの付き合い方について

○5年生…野菜を中心にした食事について 4・6年生は2学期に行います。

5年生 PTC 7/1 陶芸教室 ～親子で作品づくり～

5年生は、親子で健康タイム&陶芸教室を行いました。栄養教諭から食事、特に野菜の摂り方について話してもらい親子で考えました。その後、粘土からマイコップを作りました。講師は、安塚区にお住いの陶芸家市川規江さん。子どもたちだけでなく、お家の方も熱心に取り組んでおられました。親子等の合作による作品はどれも素敵なものになりました。秋には焼き上がるそうです。出来栄が楽しみです。



2年生 PTC 7/11 木工教室 ～木の動物マグネットづくり～



2年生は、出前木工教室として、桑取市民の森の方を講師に親子で木を使った動物マグネット工作をしました。様々なパーツを組み合わせて、どの子も楽しそうにオリジナルマグネット作りに取り組んでいました。その後、健康タイムとして、メディアと睡眠について、和田養護教諭の話をもとに、家庭でのメディアの付き合い方などについて親子で話をしました。



## 飛び出せ！校外学習！～様々な活動に挑戦～

1学期は各学年とも、生活科や総合、社会科などの学習で、様々な活動に取り組みました。校内はもちろん、積極的に校外に出て実際に見学したり体験したりする活動を行いました。

### 1年生…保育園交流

生活科の学習で保育園児さんとの交流活動に取り組みました。（稲田・子安保育園）



### 3年生…スーパーの秘密探検

社会科の学習で地域のスーパーの秘密探検に出かけました。（ナルス・イオン）



### 6年生…テクノスクール訪問

総合の学習で様々な方から働くことについて学んでいます。



### 4年生…関川で水生生物調査



総合の学習で関川の水や生き物について学んでいます。

### 5年生…農研機構見学



社会科や総合で農業について学んでいます。

### 2年生…野菜づくり



生活科の学習で野菜作りに取り組んでいます。



## 16年続く花苗の寄贈～風間静雄さん（鴨島1）から～



鴨島1丁目にお住いの風間静雄さんが、毎年、花壇にマリーゴールドなどの花苗を寄贈して下さいます。

今年も230株以上の苗をくださいました。体育館玄関にある黄色いマリーゴールドもその一部です。きれいな花が登校してくる子どもたちを見守ってくれています。花苗は、6年生の環境委員会の子どもと有志の子が植えてくれました。主に委員会の子どもが中心になって大切に育てています。





# 稲田小だより

令和5年度学校だよりNo.4 令和5年7月号

回覧



7月に入り、校舎脇の畑では2年生が野菜を収穫しています。その脇で、1年生がアサガオに水をやっています。どの子どもも目を輝かせて植物と向き合っている姿が輝いて見えます。

## “やってみよう!” チャレンジの夏休みに! ～感性を育む感動体験を～

校長 茂木 徹

いよいよ、子どもたちが楽しみにしている夏休みを迎えます。感染症の流行が落ち着きを見せてきたことから、1学期は、様々な活動を行うことができました。5月の稲田っ子班による遠足、6月のスポーツフェスティバル、7月の水泳授業など、子どもたちの笑顔が見られました。これも皆様のご理解とご協力のお陰と感謝申し上げます。

さて、夏休みを迎えるに当たり、子どもたちには、「チャレンジの夏休み」にしてもらえればと願っています。どんなことでも構いません。自分で決めたことに向かって、夢中になって取り組むことで、新たな気づきや発見、喜びや感動を味わってもらえればと考えます。一例として、俳句を50句作ってマイ俳句集を作ろう!のチャレンジはどうでしょう。親子でも簡単にできます。夏の季語を探し、五感で感じたことをメモします。例えば、“スイカ”を題材に **目で見たこと**…緑・赤色、**耳で聞いた音**…ガブッ・ポンポン、**手で触ったこと**…ズッシリ、ヒンヤリ涼しい、**口での味わい**…甘い、ジューシー、**鼻でかぐ匂い**…草の香、これらの言葉を繋いで5・7・5を作ってみます。

「ジューシーなスイカを食べて 夏涼み」私にも言葉を繋げればできます。俳句に限らず、運動やお手伝い、自分の好きなことに挑戦し、感性を育む感動体験を味わってもらえればと思います。家族一緒に、目標やご褒美を決めてウォーキングやランニング、水泳などをするのもいいですね。とにかく、子どもたちが自分のめあてを立て、真剣に取り組める有意義な夏休みになることを願っています。

